

弘前市議会議長

清野 一 榮 殿

陳情者

住 所 〒036-8012 青森県弘前市北瓦町 6

氏 名 猫だらけ展 小野 香 印

『市と猫の殺傷処分ゼロを目指す街づくり』に関する陳情書

陳情の趣旨

近年、市と協力し『猫の殺傷処分ゼロ』を実現している団体が増えています。

ですが、弘前市には『愛護センター』の分室しかなく、猫の保護活動が不十分であると言えます。

その為、個人で保護活動をされている方が多く、その方達の努力で沢山の命が救われてきました。

しかし、個人での活動は金銭的にも肉体的にも負担が大きく十分に活動する事は出来ません。

すでに『猫の殺傷処分ゼロ』を実現した盛岡市の様に、市と市民が協力し合えばより多くの命を救う事が出来ると思います。

そしてまた、個人の保護活動だけでは実状として難しい場合があります。

それは、外猫として生まれた子猫が大切な学習期に人間を見る事も無く、触れ合う事も無く育ってしまった大人猫達の保護についてです。

大人猫は保護しても人に慣れるまで時間が掛かり、極度のストレスによる健康被害が及ぶ可能性ある為、『去勢・避妊手術』を施し、元居た場所に戻して【地域猫】として認めてもらい、一生を終えるまで見守る環境づくりが必要です。（大人猫は冬から春、春から夏の1年に2回発情し、1度の出産で平均4、5匹を出産する為、不幸な子猫を増やさない為にも『去勢・避妊手術』が必要になります。）

その為にも過去に弘前市で行われていた『去勢・避妊手術の助成金』の復活をお願いしたいと思います。

陳情事項

弘前市において、行政と地域の人達が協力し合い『猫の殺傷処分ゼロ』を目標に環境づくりや施設づくりを行う。

以上